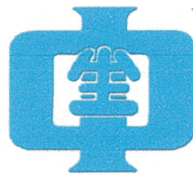


長 坂



平戸市立生月中学校
学校だより第28号
(令和元年12月)

文責 西澤 庄藏

授業参観にご来校いただき、ありがとうございました。

12/10(火) 1・2年生の授業参観を開催しました。ご参観いただいた方々、ありがとうございました。(11月は「生月文化の日」の学校行事の参観がありましたので、ご来校された方々はやや少なめではありましたが) お子様の学びの姿を目の当たりにされ、感慨もひとしおではないかと思えます。

学校行事の参観とは別に、少なくとも学期に1回は座学を中心とした授業参観を予定しておりますので、どうぞ、この機会をとらえて、ご参観いただければありがたいです。



「保育」学習の一つとして保育施設での訪問学習を行いました。

12/10(火) 町内の生月こども園にて家庭科の授業として3年生が保育に関する実習を行いました。実際のふれあい活動を通じて幼児の生活を理解することを目的に、町内事業所(生月こども園)の協力を得て実施に至りました。

当日は、中学生の読み聞かせがあったり、園児から歌のプレゼントがあったりと、内容が盛りだくさんでした。園児の喜ぶ顔に他者の役に立つ充実感も味わえた貴重なひとときだったと思います。



本校生徒が出場する新人大会は、市大会、県大会が終わり、一区切りとなります。

12/07(土)・12/14(土)の両日に松浦市の志佐中学校にてバスケットボール競技の新人大会がありました。平戸市内にチーム数が少ない競技は、近隣市町と合同で県大会予選を行ったり、ストリートに県大会に出場したりと様々です。バスケットボール競技は松浦市と合同で県大会予選が行われました。

結果、優勝チームに惜敗し、覇権を逃しましたが、大健闘でした。「あと一步」です。



先日は、空手道競技と剣道競技で県大会があり、本校生徒も出場しました。これで「スポーツの秋」を象徴する(本校生徒が出場する)新人大会も終わり、一区切りとなります。